

多様な<体験>と<感動>が 好奇心を育てる！

*

夏イベント体験学習！煮干しの解剖教室

これも<科学実験>！たのしいです。

皆さんの地域でもぜひやってください。

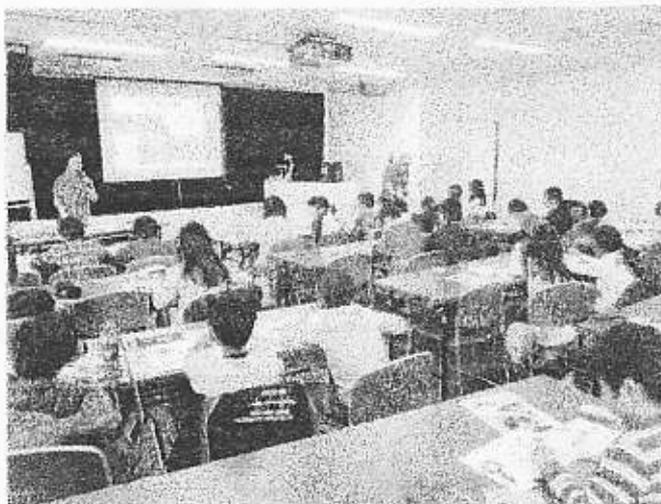


■<楽しさ>を自信にかえて、次へチャレンジです！

昨年度（11月28日）<吹田子ども科学実験教室>で行った、「煮干しの解剖教室」授業の評価は以下のようになりました。（実験講師・高松真津子先生）

<授業の楽しさについて> 5. とても楽しかった→**33人** 4. 楽しかった→**1人**
3. 2. 1. →**0人**

<授業内容について> 5. とてもよくわかった→**27人** 4. よくわかった→**5人**
3. どちらともいえない→**2人** 2. 1. →**0人**



★子ども達の感想もステキなものばかりでした。最後に、「今回も標本が作れて楽しかった」と。<学び（問題、予想）・作る（体験）＝楽しいイメージ>これが、「わくわく科学実験教室」には重要な要素だと確信しました。

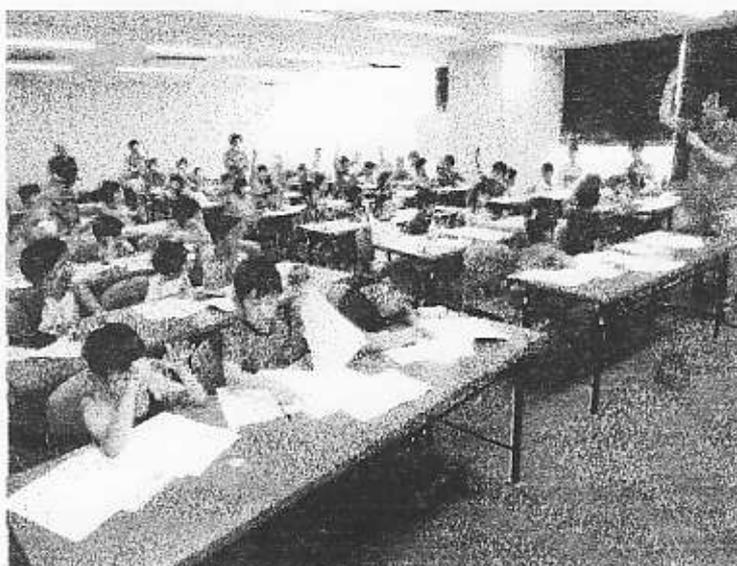
★「第6回・法円坂子どもフェスティバル」でもたのしい教室になるように準備をしたいと思います。

皆様！どうぞよろしくお願ひします！

■「<光と虫めがね>とエコカメラ作り」の実験をしました！

★6月25日（土）は、<吹田子ども科学実験教室>でした。子ども達の参加は、午前54名・午後40名。どちらも保護者の参観が多くてとても活気のある科学実験教室になりました。★現職の頃、この<光と虫めがね>も10数時間かけて授業していました。それを今回は、<正規の授業書の第一部>だけに絞り、それも1時間プランに短縮するという無謀とも思える考えでプランを作成して授業しました。★この短縮プランで実験するのも4回目ですが、「わくわく科学教室で扱うには、ほぼこれで良いのではないか！」と思っています。前半の<光

と虫めがね>の学びは、パワーポイントを多用しながら、音田が授業。後半の「エコカメラ作り」は佐藤さんに担当してもらいました。この授業の一番の特徴は、「エコカメラが作れる」ということ！今回も子ども達には大人気でした。



<吹田子ども科学実験教室>

●午前の部・子ども50名+保護者15名+アシスタント8名

A. 授業の楽しさ (提出者43名)

- 5・とても楽しかった*****

 * **36名**
 4・楽しかった***** **6名**
 3・どちらともいえない * **1名**
 2・1 **0名**

B. 授業内容について

- 5・とてもよくわかった*****

 ***** **28名**
 4・よくわかった *****
 ***** **12名**
 3・どちらともいえない * **1名**
 2・よくわからなかった * **1名**
 1・ぜんぜんわからなかった **0名**



C. 主な感想文

- *すごくカメラのしくみがよくわかりました。(M・T君4年)
 *わかりやすくて思いどおりに作

れて楽しかった。(I・M君4年)*カメラを作ったとき、最初は見えないなと思っていたけど、牛乳パックを動かすと、きれいな風景がうつってきれいでした。とても楽しかったです。(B・Gさん5年)*とてもわかりやすかったです。また来て、いっぱい遊びたいです。また次に来たいです。(Y・Rさん3年)*今回のカメラ作りで、カメラのしくみが分かりました。楽しかったです。(H・S君5年)*月の光でも集められるとビックリしました。エコカメラはこんなにかんたんにできて、ビックリしました。とても勉強になりました。(M・Iさん4年)*こんなにカメラがよく見えるとは、思ってませんでした。(T・Yさん2年)*こんなにきれいに白黒じゃなくて、色つきで見えるなんて家でも作ってみたいです。(M・S君3年) ●生きるとは、自分で自分を育てていくということです。学び続ける喜びをいつまでも感じていたいものです。(日野原重明・現役医師)

う～ん、納得！一度しかない人生です。自分の<欲望>のままに動いてゆきたい！音田輝元